

社会資本総合整備計画（防災・安全）

安全で安心して利用できる
都市公園であり続けるために
(防災・安全)

滋賀県彦根市

平成 30 年 2 月（当初）

社会资本総合整備計画

平成30年2月15日

計画の名称	安全で安心して利用できる都市公園であり続けるために(防災・安全)			重点計画の該当
計画の期間	平成30年度（1年間）			交付対象
計画の目標				彌根市

幅広い世代が集う都市公園において、「既存各施設の点検や維持補修等において新設計画と調整を行い、予防保全的管理を実施することにより計画的な長寿化を図る」との整備方針のもと、平成34年度に策定した彌根市公園施設長寿命化計画について、長寿化対策支障事業等の実施状況や日々の維持管理状況を踏まえ、既存計画との距離点を検証しながら新たな視点で見直しを実施し、いつまでも安心で安全な公園の持続を目指す。

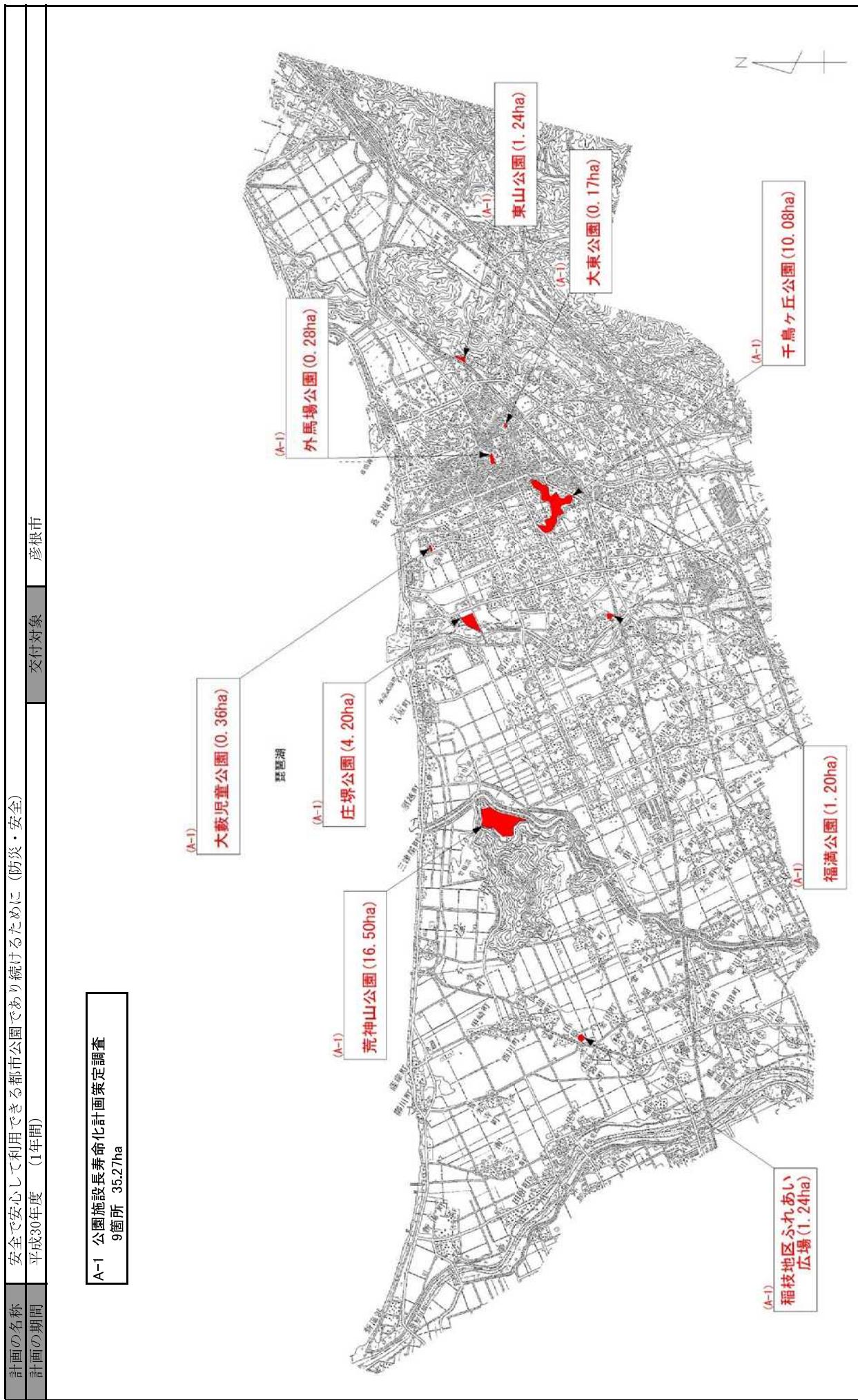
計画の成果目標（定量的指標）

平成30年度末までに、現行の長寿命化計画について見直しが必要な9箇所の公園において、新たな計画の策定を100%策定する。

定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値			備考
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H30末)	
公園施設長寿命化計画策定調査により既存の計画を見直し、新たな計画を策定した公園の割合		0%	100%	(9箇所)	
全体会員費	合計 (A + B + C + D)	5百万円	A	5百万円	B
				0百万円	C
				0百万円	D
				効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0.0%

交付対象事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業内容		事業実施期間(年度)		全体会員費 (百万円)	費用便益比	別途施設計画 策定期限	備考
				直接	間接	事業者	要素となる事業名				
A-1	公園	一般	彌根市	直接	彌根市	公園施設長寿命化計画策定調査	荒神山公園等9箇所(35.27ha)における長寿化計画の見直し	市町村名 彌根市	5	策定期限	
								合計	5		-
番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業内容		事業実施期間(年度)		全体会員費 (百万円)	費用便益比	別途施設計画 策定期限	備考
				直接	間接	事業者	要素となる事業名				
B	開通社会資本整備事業							市町村名 彌根市	130		
								合計	5		
番号	一体的に実施することにより期待される効果									備考	
C	効果促進事業							市町村名 彌根市	130		
								合計	5		
番号	一体的に実施することにより期待される効果									備考	
D	社会資本整備円滑化地盤整備事業							市町村名 彌根市	130		
								合計	5		
番号	一体的に実施することにより期待される効果									備考	



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	
配分額 (a)	2.5		
計画引当用 増△減額 (b)	△ 1.131		
交付額 (c=a+b)	1.369		
前年度から の繰越額 (d)	0		
支払済額 (e)	1.369		
翌年度繰越額 (f)	0		
うち未契約繰越額 (g)	—		
不用額 (h = c+d-e-f)	0		
未契約繰越 + 不用率 ² (h = (g+h)/(c+d))	—		
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている場合 その理由	—		

社会资本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 安全で安心して利用できる都市公園であり続けるために(防災・安全)

事業主体名: 彦根市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針との適合等	
1) 目標が基本方針と適合している。	<input type="radio"/>
2) 長寿命化計画との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3) 公園の持続性を考慮した計画である。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果	
②目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
③事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2) 施設の長寿命化効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
④計画の実現	
1) 公園施設の安全性が確保できる。	<input type="radio"/>
2) 住民等利用者のニーズを対応できる。	<input type="radio"/>